

「羽衣国際大学人間生活学部研究紀要 第16巻」 投稿論文募集のお知らせ

羽衣国際大学人間生活総合研究所は、令和3年3月に発行を予定している「羽衣国際大学人間生活学部研究紀要 第16巻」への投稿論文原稿を募集いたします。

投稿を希望される方は、下記の投稿規定・募集要領をご一読の上、所定の「投稿申込書」に必要事項を記載し、お申込ください（メール、ファックスも可）。

記

●応募資格： 次の①～④のいずれかに該当する者

- ① 羽衣国際大学人間生活学部専任教員（教授、准教授、専任講師、助教）
- ② 羽衣国際大学人間生活学部助手（大学事務局長及び配属学科の学科長の承認を得た者）
- ③ 羽衣国際大学名誉教授（人間生活学部のカリキュラム構成科目を在職中に担当していた者）
- ④ 非常勤講師（羽衣国際大学人間生活学部のカリキュラム構成科目を担当している者）

●投稿申込・原稿提出・発行スケジュール：

- *投稿申込締切： 令和2年7月31日（金）、17:00 必着
- *原稿提出締切： 令和2年10月16日（金）、17:00 必着
- *委員会による審査： 令和2年10月中旬～10月下旬
- *校正期間： 令和2年11月上旬～令和3年2月下旬 ※下記「その他：⑩」参照
- *発行： 令和3年3月末日（予定）

●募集論文：

- ① 研究論文… 人間生活学に関する論文で、研究目的、方法、結論が明確であり、独創的な内容あるいは新たな学術的置換を含むもの。
- ② 総説… 人間生活分野における特定の主題について、これまでの知見や最近の進歩など概説的に述べたもの、あるいは研究成果を広い視点から整理、位置づけし、その研究の流れの理解に資するもの。
- ③ 研究ノート（研究報告・研究速報など）… 人間生活学分野において限られた範囲の研究、調査でのまとめで、研究論文・報文としては立証または調査、考察をもう一步進める必要があるが、報告に値するもの（研究、調査に関する技術考案を含む）。
- ④ 資料・文献紹介・書評… 上記以外で、人間生活学分野において記録にとどめる価値のあるものや、各分野に関する情報の紹介や提言、公刊された調査、統計資料で解説、紹介に値するもの、または、国内外の最近の研究、研究論文、図書資料で紹介するに値するもの（翻訳を含む）。
- ⑤ 作品… 書、絵画、デザインなどで紹介に値するもの。
- ⑥ 事業報告… 本学部における研究または教育事業の報告。
- ⑦ その他… 人間生活学分野における主題を軸とした、エッセイなど比較的自由的な形式と内容の論考、あるいは研究ノートや研究論文につながる可能性のある論考と判断されるもの、または特集など、研究紀要編集委員会（以下、「編集委員会」という）が企画したもの。

●使用言語： 日本語または英語

- 原稿体裁・容量**：原稿は原則として横書きとし、横書きの場合、和文は横42字、縦40行、英文は横90字、縦40行とし、和文の縦書きの場合は縦32字、横22行、2段組とする。ただし、編集委員会が認めた場合はその限りではない。なお、文字数・語数は次のとおりとする。

原稿の種類	刷り上り頁	和文の場合（含図表・写真）	英文の場合（含図表・写真）
① 研究論文	12頁以内	20,000字程度	8,000語（words）以内
② 総説	8頁以内	13,440字程度	5,400語（words）以内
③ 研究ノート	8頁以内	13,440字程度	5,400語（words）以内
④ 資料・文献紹介・書評	4頁以内	6,720字程度	2,700語（words）以内
⑤ 作品	編集委員会の判断による		
⑥ 事業報告	編集委員会の判断による		
⑦ その他	編集委員会の判断による		

●**投稿原稿の審査**：

研究紀要の発行に際し、編集委員会は以下の事項について審査する。

- ① 投稿原稿の採否
- ② 編集方針に基づく投稿原稿の補正と修正。ただし、編集委員会が適当の認める場合、論文についてはその審査を第三者に依頼することがある。

●**その他**：

- ① 投稿は自己の未発表のものに限る。
- ② 論文は1人1編とする。ただし、共著論文の第2執筆者以降の複数投稿は、編集委員会の承認を得ることとする。
- ③ 非常勤講師および名誉教授の筆頭執筆者としての投稿は各巻それぞれ2名までとする。ただし専任教員の共同執筆者としての投稿はこの限りではない。
- ④ 非常勤講師および名誉教授の筆頭執筆者としての投稿がそれぞれ2名を超える場合、投稿申込順で掲載を認め、当該巻への掲載ができなかった投稿希望者には翌年の紀要への投稿優先権を与える。
- ⑤ 論文・報文および作品については、最初のページの14行分に論題（日本語・英語）、執筆者名、要約（和文：300字程度、英文：300ワード）およびキーワード（5つまで）を記入する。その他の原稿については、最初のページの10行分に論題（日本語・英語）と執筆者名を記入する。英語の論題に副題がある場合は、本題のあとにダブルコロンの（：）をつけ、本題と同じく大文字から始める。
- ⑥ 研究紀要の原稿は完全原稿であり、原則として、提出後の差し替えは認めない。
- ⑦ 原稿はデジタルデータにプリントアウトしたものを添えて提出するものとする。
- ⑧ 研究紀要の統一を図るため、また編集の都合上、掲載順等は、運営委員会が決定する。
- ⑨ 原稿の表記詳細については人間生活学部研究紀要投稿編集規程を要参照（無い方は下記にご連絡ください）。
- ⑩ 校正は2校まで執筆者が行う。なお、校正の段階での大幅な加筆や訂正は認めない。
- ⑪ 別刷は筆頭執筆者1名につき50部を無償配布する。50部を超える別刷を希望する場合、その費用（実費）は執筆者負担とする。
- ⑫ 投稿申込先・原稿提出先・お問合せ先：

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町 1-89-1
 羽衣国際大学人間生活総合研究所事務局
 学術情報・地域連携センター事務室内（担当：吉田・辻中）
 Tel：072-265-7145 Fax：072-265-7008
 メール：shien@hagoromo.ac.jp

以上